

ゲームの向こう側に見える風景／Mind Games

栗原 亜也子 × 聞き手 尾角 朋子 日時：2025年6月7日(土) 午後5時～6時
会場：HRDファインアート

HRDファインアートで開催される栗原亜也子の個展「Mind Games / Decades」のオープニングイベントとして、アーティストトークを開催します。

「オセロ」「リバーシ」として知られるボードゲームのルールを援用したペインティング／インスタレーション／パフォーマンスのシリーズ《Mind Games》の20年以上にわたる深化と拡張の軌跡を辿りながら、新たな作品展開も提示する展覧会の内容に合わせて、栗原のこれまでのアーティストとしての歩みや、その制作の背景を解き明かすトークセッションです。

栗原亜也子 個展
Mind Games / Decades
2025年6月7日～7月26日



栗原 亜也子 (くりはら あやこ)

1974 年横浜市生まれ。愛知県立芸術大学油画科卒業。現在、横浜市在住。「対話」や「関係性」を大きなテーマに、写真や絵画から映像、パフォーマンスまで、幅広いメディアを横断しながら作品制作と発表を行っている。国内での個展・グループ展は多数。「黄金町バザール」(2016年)や「unmanned無人駅の芸術祭/大井川」(2020年)などのアートフェスティバルのほか、「Blue Dot Asia」(韓国ソウル、2008年)や「the Line」(韓国パジュ市、2013年)など、国外でも精力的に作品発表を行っている。

<http://www.ayakokurihara.com/>



尾角 朋子 (おかく ともこ)

フリーライター／アーティスト
京都産業大学外国語学部卒業後、エディトリアルデザイン事務所や出版社、新聞社などで編集の仕事に携わる。2005年、横浜トリエンナーレにボランティアとして参加したことをきっかけに、アートに関わる活動を始める。2006年から、日記や記録をもとにした作品制作を続け、テキストと写真の関係性やアーカイブ、個人史、ルポルタージュに関心を寄せている。近年は映像制作にも取り組み、表現の幅を広げている。

アーティストトーク 開催概要

日時： 2025年6月7日(土)
午後5時～6時

参加費：無料

予約：不要

★アーティストトーク終了後に作家を囲んでささやかなレセプションを開催します。是非あわせてご参加ください。

会場 = HRDファインアート

住所： 京都市上京区上御霊堅町494-1

交通： 地下鉄烏丸線鞍馬口駅から徒歩1分

お問合せ：<http://www.hrdfineart.com>

T: 090-9015-6087

E: info@hrdfineart.com

